



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

高校における公務員合同説明会を開催 ～夢に向かって、めざせ公務員～

海曹長 樺澤 裕岳

自衛隊群馬地方協力本部沼田地域事務所（所長 2等陸尉 土屋 章）は、令和7年7月3日（木）に利根商業高校において各機関が協力をして、公務員合同説明会を開催しました。

説明会は、沼田警察署、みなかみ町役場、利根沼田広域消防署、自衛隊沼田地域事務所の順で行われ、自衛隊の組織体系や日々の仕事内容、処遇や福利厚生、ワークバランス、キャリアプランなど、イメージしやすいように映像資料を交えながら説明しました。

3年生には今年度の試験日程や採用内容を具体的に説明しました。

その中でも、自衛官の処遇改善や勤務環境改善に重点を置き、以前との違いが理解しやすいよう、資料を用いて説明を行いました。説明会の最後には質疑応答の時間を多く設け、生徒からの積極的な質問に対し担当者が順番に自己の経験を踏まえて丁寧に回答しました。

生徒からは「公務員を受験する気持ちが固まった。併願も考えたい」「現役の方々の生の声や経験談、職務に対するの熱い思いが感じられ、自分の職業選択の一つに入れます。」などの声が聞かれました。

沼田地域事務所は今後もこのような機会を増やし、自衛隊という職業を知って将来の職業選択の一つに加えてもらえるよう努めていきます。



中学2年生に自衛隊職業講話 ～仕事への理解を深める～

海曹長 樺澤 裕岳

自衛隊群馬地方協力本部沼田地域事務所（所長 2等陸尉 土屋 章）は、令和7年7月10日（木）に沼田市立沼田西中学校において、2学年生徒35名に対して、職業講話を行いました。

群馬県内には、自衛隊の駐屯地や分屯地が3ヶ所ありますが、沼田西中学校は駐屯地等から離れ、災害の発生が少ない地域であり、自衛官を見ることや接する機会がないことから、今回の講話を通し自衛隊の活動や職務内容の理解促進を図りました。

講話内容については、中学生にもわかりやすいように映像や質問形式の対話型講話を取り入れ、陸海空自衛隊の任務や職種の様々な仕事内容を説明しました。質問では生徒から活発な発言があり、とても和気あいあいとした雰囲気が進められました。中でも海難事故が発生した時、誰に助けを求めるかの質問に対し警察、消防と声が多く上がる中、海上保安庁、海上自衛隊と手を挙げて答えてくれた生徒がいました。生徒の皆さんが興味を持ち、積極的に発言する姿勢と知識に深く関心しました。

後日、生徒から感想文の冊子を頂き、「自衛隊のイメージが変わりました。」「自衛隊の中でも数多くの仕事内容があることが分かった。」などの感想をいただきました。

沼田地域事務所は、今後も自衛隊をより幅広く知ってもらうと共に地域密着型の広報に力を入れていきます。

